

令和 2/2020 年度 日本病理学会学術奨励賞申請書

申請日 西暦 年 月 日

申請者名 :	印	会員番号 :
(氏名英語表記) :		
生年月日(西暦) :	満 歳	(年度末時点) 会員歴 : 年
所属 :	(職名 :)
所属住所 : 〒		
TEL :	FAX :	E-mail :
略歴 (学位取得者は、取得年月日を明記すること。)		
対象課題名もしくは功績名		
業績概要 (800 字以内で枠内に収まるようにすること。なお、記述の中で論文報告しているものについては、業績一覧の番号を附すこと。)		

日本病理学会関係の学会発表等（総会、秋期特別総会、病理学会カンファレンスなど、5題以内、最近5年以内のものを記載してください。発表者名全員を書いて下さい。）

日本病理学会関係の受賞歴等（100周年記念研究新人賞等受賞歴をお書き下さい）

本課題に関する論文、功績等（論文は10編以内、そのうち代表論文3編以内の別刷を提出してください）
10編以内。以下の記載例に倣うこと。

著者は省略せず全員を記載すること。応募者に下線を付すこと。

別刷をつけた業績のあたみに「○」印をつけること。

記載例：

論文

1. Suzuki I, Tanaka J, Yamada S, Ito S. Expression of ZRRF1 and its biological role in invasive ductal carcinoma of the breast. *Pathol Int* 50; 500-505, 2018
2. 田中二郎, 鈴木一郎, 山田三郎, 伊藤四郎. 浸潤性乳管癌の間質形成と臨床的特性. *診断病理*, 50; 175-180, 2017

著書

- ①. Suzuki I, Tanaka J: Prognostic markers for invasive breast cancer. *Histopathology*. (Ed) Yamada S, Ito S, Pathology Press, Tokyo, p.175-180, 2013
2. 田中二郎, 鈴木一郎: 乳癌の病理像と臨床像. *組織病理* (山田三郎, 伊藤四郎・編集). 病理書院, p.175-180, 2015

令和 2/2020 年度 日本病理学会学術奨励賞受賞候補者推薦書

下記の会員を日本病理学会学術奨励賞受賞候補者として推薦いたします。

西暦 年 月 日

日本病理学会学術評議員 _____ 印

※推薦者自署 押印のこと

候補者名

推薦理由

推薦者連絡先

氏名： (会員番号：)

所属： (職名：)

所属住所：〒

TEL： FAX：

E-mail：